

周南医療圏の病床機能の状況(H28病床機能報告結果)

各医療機関が、地域の中で担う役割を明確にして、相互連携を図ることが必要

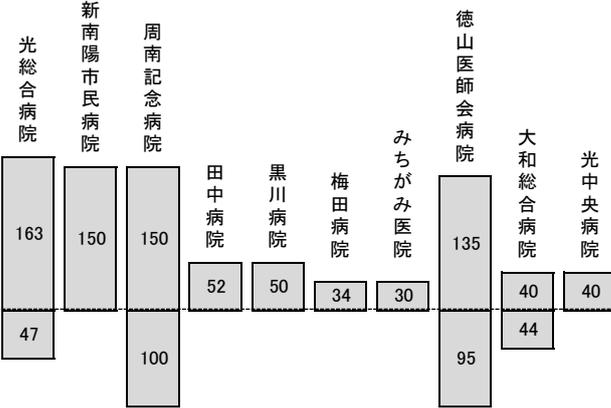
徳山
病中央

高度急性期



区 分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
必要病床数(①)	223	745	842	737		2,547
H28報告(②)	463	1,004	570	1,264	24	3,325
②-①	240	259	△ 272	527	24	778

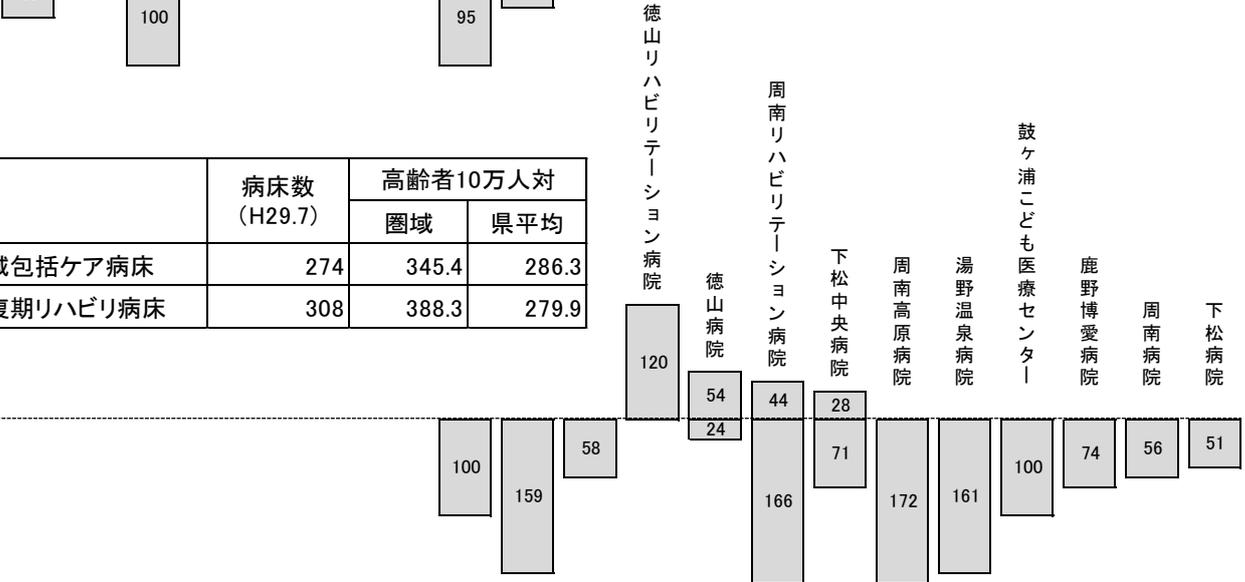
急性期



	件数 (H28.6)	人口10万人対	
		圏域	県平均
全身麻酔の手術件数	330	131.1	183.0

回復期

	病床数 (H29.7)	高齢者10万人対	
		圏域	県平均
地域包括ケア病床	274	345.4	286.3
回復期リハビリ病床	308	388.3	279.9



慢性期

	医療機関数 (H29.11)	高齢者10万人対	
		圏域	県平均
在宅療養支援診療所	15	18.9	31.2
在宅療養支援病院	5	6.3	3.1